



各 位

上場会社名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者 取締役社長 高橋 武治
 (コード番号 1994)
 問合せ先責任者 取締役管理部長 影山 信博
 (TEL 03-3271-1711)

業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成23年12月期通期において特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたしますとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成23年8月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,795	△455	△460	△1,630	△186.08
今回修正予想(B)	7,240	△596	△598	△2,599	△297.22
増減額(B-A)	△555	△141	△138	△969	
増減率(%)	△7.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	8,964	△298	△373	△425	△48.13

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,370	△265	△230	△1,585	△180.94
今回修正予想(B)	6,060	△391	△351	△2,512	△287.32
増減額(B-A)	△310	△126	△121	△927	
増減率(%)	△4.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	7,913	237	213	△444	△50.24

修正の理由

(1) 個別業績予想の修正理由

個別業績におきましては、売上高は一部平成23年12月期に見込んでいた工事の完成が翌期にずれること等により、予想を3億10百万円下廻る60億60百万円になる見込みです。

営業利益、経常利益は売上高の減少に加えて、工場での稼働率が低下して、製造固定費の負担割合の増加により利益率が低下して、予想を下廻る△3億91百万円、△3億51百万円になる見込みであり、当期純利益は下記の特別損失の計上によって△25億12百万円となる見込みです。

(2) 連結業績予想の修正理由

連結業績におきましては、子会社の建設事業での需要の縮小と競争の激化もあって売上高は予想を5億55百万円下廻る72億40百万円となる見込みであり、損益面でも売上高の減少と個別業績予想の修正理由から各利益とも予想を下廻る見込みです。

(3) 特別損失の計上

当社滋賀工場の収益性低下に伴い、平成23年第2四半期に実施した固定資産の減損処理6億77百万円に加えて、平成23年通期においても8億49百万円を減損処理することといたしました。これに伴い、平成23年通期連結業績並びに通期個別業績において特別損失として、それぞれ15億33百万円、15億26百万円発生する見込みです。

以 上